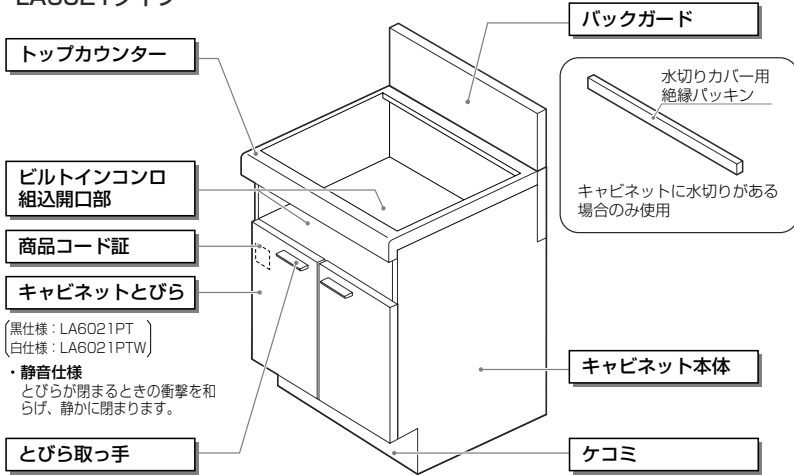


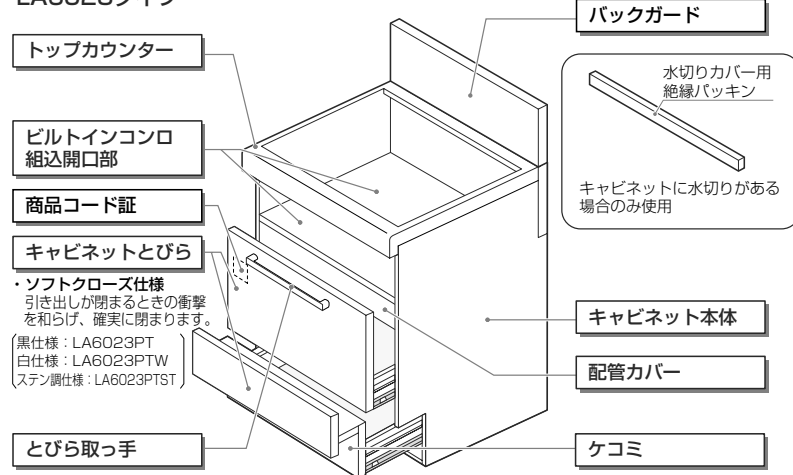


各部の名称

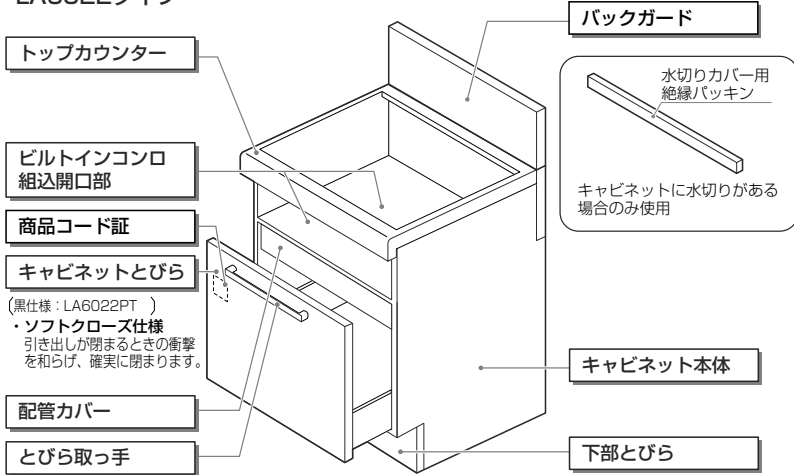
LA6021タイプ



LA6023タイプ



LA6022タイプ



安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客さまや他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお読みください。



## 使いかた

### 1.LA6021タイプ

・とびらを微調整する場合、下記に従って行ってください。

調整の種類	前後調整	左右調整	上下調整
	〈とびらが前後に傾いている〉	〈とびらの目地が揃っていない〉	〈とびらが上下に片寄っている〉
調整方法	Aのネジをゆるめ、とびらの位置を調整します。調整後、ネジを固く締め付けます。	Bのネジで調整します。右に回すと外方向に、左に回すと内方向に動きます。	Cのネジをゆるめ、とびらの位置を調整します。調整後、ネジを固く締め付けます。

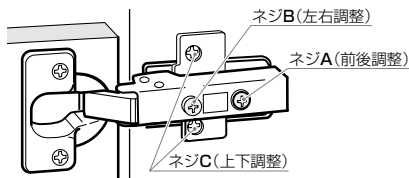
#### 注意

**必ずとびらを保持して行う。**  
とびらが落下してケガをするおそれがあります。

ネジAおよびネジCはとびらとキャビネット本体を固定する重要なネジです。とびらにガタツキのないようにしっかり固定してください。

#### 注意

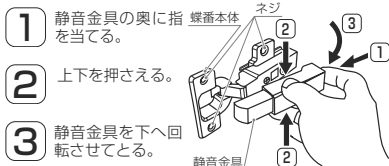
上記以外のネジは、絶対に触らない。  
ゆるめるとネジの保持力がなくなり、とびらが落下してケガをするおそれがあります。



とびらの調整前に上側の蝶番についている静音金具を取り外す。

#### ・取り外しかた

以下の手順で取り外してください。



#### ・取り付けかた

以下の手順で取り付けてください。



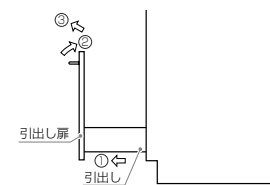
#### 注意

調整後は静音金具をしっかりと取り付ける。  
静音動作が作動せず、とびらが閉まらない場合があります。

### 2.LA6022、LA6023タイプ

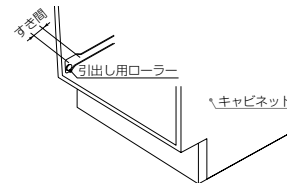
#### ①引出しの外しかた

引出しにはストッパーが付いています。引出しを外すときは、ストッパーに当たるまで引出して(①)からとびらを上方(②)に上げると斜め上方向(③)に引出せ、引出し全体が外れます。



#### ②引出しの取り付けかた

引出し奥の左右両方に付いているローラーをキャビネット側に付いている引出し用ローラー部のすき間に入れ、外したときの傾きで押し込むと取り付けられます。



※キャビネットとびら上下の取り付け・取り外し方法は同じです。(LA6023タイプ)

## お手入れ方法

### 1.キャビネット本体、とびら部(LA6021タイプ)、引出し部(LA6022、LA6023タイプ)

・キャビネット本体やとびら部の汚れは、中性洗剤を布につけ、汚れをふき取ったあと、乾いたやわらかい布でからぶきをしてください。

#### 注意

- LA6021タイプ  
キャビネット本体、とびらはパーティクルボードで出来ていますので、水がついたままにしない。損傷のおそれがあります。
- LA6022、LA6023タイプ  
キャビネット本体、引出しの底部および引出しとびら本体はパーティクルボードで出来ていますので、水がついたままにしない。損傷のおそれがあります。
- とびらを引き出したときにきしみ音が鳴る場合は、引き出し用レールに潤滑油をつける。

### 2.ステンレス部(トップカウンター、キャビネット底部(LA6021タイプ))

・スポンジタワシに中性洗剤をつけ、汚れをふき取ったあと、乾いたやわらかい布でからぶきをしてください。

#### 注意

- お手入れなどをされるときは、手袋をはめて行う。キャビネットの角などでケガをする原因になります。(特に見えにくいところのお手入れの際は注意してください。)
- 荒いクレンザーなどの入った洗剤はなるべく使用しない。
- バックガードとトップカウンターのコーナー部分は、金属などの鋭利なものでコーキングをはがさない。キャビネット内部に水や油などの浸入のおそれがあります。

